

物件番号 20 :

阿波座ライズタワーズ マーク 20



【外観イメージパース】

(計画認定：平成 24 年 2 月 14 日)

(変更計画認定：平成 25 年 8 月 6 日)

(認定：平成 25 年 9 月 6 日)

マンション名	阿波座ライズタワーズ マーク 20
申請者	名鉄不動産株式会社、関電不動産株式会社、 株式会社長谷工コーポレーション、ヤスダエンジニアリング株式会社
設計者	株式会社長谷工コーポレーション大阪エンジニアリング事業部
施工者	株式会社長谷工コーポレーション
建設地(地名地番)	西区江之子島二丁目 32-3、32-6 (地下鉄阿波座駅より徒歩 2 分)
計画概要	分譲・総戸数 187 戸 (地上 20 階・地下 1 階建)
大阪市防災力強化マンション認定制度 計画認定の概要	
1 建物の構造	
<ul style="list-style-type: none">耐震性 (住宅性能表示「耐震等級 (構造躯体の倒壊等防止)」等級 1、「耐震等級 (構造躯体の損傷防止)」等級 1)耐火性 (耐火建築物、住宅性能評価「耐火等級 (延焼の恐れある部分 (開口部))」等級 2、「耐火等級 (延焼の恐れある部分 (開口部以外))」等級 4)	
2 建物内部の安全性	
<ul style="list-style-type: none">住戸内の地震対策 (家具転倒防止マニュアルの作成・配付、家具転倒防止対策相談窓口を一定期間設置、対震枠付玄関ドアの設置等)地震時の安全装置が設けられたエレベーターの設置バールやジャッキ、布担架など被災時に役立つ救出救助資器材の設置	
3 避難時の安全性 (避難路に面する敷地)	
<ul style="list-style-type: none">避難路への落下防止対策	
4 災害に対する備え	
(1) 災害後 3 日間の生活維持	
<ul style="list-style-type: none">飲料水の確保 (貯湯式給湯器の設置)一時避難場所の確保 (一時避難の際に有効なまとまった敷地内オープンスペースの確保)	
(2) 高層住戸の災害後の生活の確保	
<ul style="list-style-type: none">飲料水や食料、災害時用ポータブルトイレ等を備蓄するための防災倉庫を高層部に設置	
5 防災アクションプラン	
<ul style="list-style-type: none">被災時のマンション住民の生活基盤の確保や、地域への貢献に寄与するため、マンションの防災上の特色や管理組合にて行う対策等について明文化し、管理規約に定める。	

【災害に対する備え】



(左：かまどスツール、中央：マンホールトイレ、
右：非常用飲料水生成システム)